

2027 年度 総合型選抜（11 月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

建築・環境学部 建築・環境学科

1. プレゼンテーション課題

この課題は、受験生の建築への関心、観察力、分析力および表現力を評価することを目的としています。建築作品が一般にどのように評価されているかではなく、あなた自身がどのような視点でその建築に関心を持ち、何を読み取り、どのように考えたかを重視します。

作業にあたっては、あなた自身がどの建築に関心を持ち、なぜそれに強く惹かれたのかが伝わるようにまとめてください。建築や環境に対する関心と意欲が感じられるような、主体的で意識的な表現を期待します。

【課題】

国内外の建築作品について、あなたが強い関心を持ったものを2作品選んでください。

その作品を選んだ理由、建築的な特徴、そしてあなた自身が特に興味を持った点が最大限に伝わるよう工夫しながら、図版と解説文によって具体的に説明してください。

2. 実施要領および諸注意

【プレゼンテーションシートの作成方法】

- ・図版と解説文を美しくレイアウトし、A3 横使いのプレゼンテーションシート2枚にまとめてください。（1枚につき1作品、計2枚）
- ・図版（図面・スケッチなど）は必ず手描きとします（手描き図版をスキャン／写真撮影してまとめてもよい）。
- ・解説文は、手書き・PC出力いずれでも可とし、1作品につき400字以内とします。解説文には、以下の内容を全て含めてください。
 - ① なぜその建築に関心を持ったのか
 - ② 建築的な特徴についての分析
 - ③ あなたが最も興味を持った点とその理由
- ・口頭試問では、当日の発表内容および提出したプレゼンテーションシートの内容について質問します。
- ・試験当日は、なぜその建築を選んだのか、どの部分に着目したのか、また図版や解説文の内容について説明できるように準備してください。

【出願時】

プレゼンテーションシートは、その他の出願書類と一緒に送付してください。

【当日の内容（合計：20 分）】

- (1) プレゼンテーション：5 分、口頭試問：5 分程度
- (2) 面接（10 分）

※試験当日、プレゼンテーション及び口頭試問と面接は連続して行われます。

【プレゼンテーションの方式】

事前に提出した A3 サイズのプレゼンテーションシートを黒板に掲示して、その前で発表を行ってもらいます。プロジェクターなどの機器を使うことはできません。

【諸注意】

- ・参考にした文献、Web サイト等は、プレゼンテーションシートに明記してください。
- ・提出前にコピーをとり、手元に保管してください。プレゼンテーションシートの裏面には、全てに氏名を記載してください。
- ・出願時に提出したプレゼンテーションシートは、返却いたしません。

3. 評価の視点

プレゼンテーションシート及び当日のプレゼンテーション・口頭試問・面接の内容を総合的に評価します。

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	☒ 有 ☐ 無
課題の成果物 作成方法	☐ 文書作成・プレゼン作成ソフトのみ ☐ 手書きのみ ☒ どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	☒ 有 （ プレゼンテーションシート ） 用紙サイズ： <u>A3</u> 部数： <u>1</u> ☐ 無
-------------	---

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物	必	（事前に提出した A3 サイズのプレゼンテーション シートの縮小コピー） 自分用：1 部 試験官用：3 部 用紙サイズ：A4
②USB メモリの持参	—	

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 （発表でパワーポイントを使用する場合のみ）	該当なし
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	プレゼンテーションシートを掲示するための黒板 等

※「出願時に提出したものと同じものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。